



区民参加による

環境づくり

区民一人ひとりが地球人としての意識をもつために学び、地球環境に負荷の少ないライフスタイルへ転換するとともに、水と緑豊かで、生物が息づく自然と区民生活が共生する、やすらぎのまちをつくります。



1 環境啓発・環境教育

一人ひとりが環境に対する高い意識を持てるように、区民とともに環境啓発や環境教育を進め、資源循環や自然とのふれあいなどの取組みにつなげます。

その実現に向けて

1 区民と自然・地球環境との関連を学ぶしくみの充実

暮らしと環境との関係を学び相互に教えあう場として「エコセンター（仮称）」を設置します。

ごみの減量等の環境保全に関する情報の共有を図るなどにより、区民の自主的・自発的な取組みを支援します。



2 資源環境（ごみの減量と資源リサイクル）

限りある資源を大切にするため、ごみの排出量をできるだけ少なくすること（リデュース）を進めます。さらに、くり返し使用（リユース）し、資源として再利用（リサイクル）する資源循環型のシステムをつくります。

その実現に向けて

1 ライフスタイルの見直しによるごみの大幅な減量化

段階的なごみの減量目標の設定や効果的な分別種類の検討を行います。

学校や町会等への出前講座の実施など、ごみの減量に向けた啓発活動を推進します。ごみの排出が少ない人ほど利点があるような方法を検討するなど、ごみ減量のしくみづくりを進めます。

ごみ収集車両への低公害車の導入など、環境に配慮したごみの収集・運搬・処理を推進します。

産業廃棄物、建築副産物の排出抑制と再利用を促進します。

2 資源リサイクルの拡充

リサイクル品などの円滑な流通を促進するため「区民流通ネットワークシステム（仮称）」を構築します。

資源リサイクルを効果的に行うため、販売事業者・処理事業者と区との連携を進めます。ものを長く大切に使うため「修理をしてくれる人材を育成するしくみ」づくりを行います。ビールびん返却時に返金する等のデポジット制度などにより、再資源化のしくみづくりを促進します。

リサイクルの知識を地域に普及するなどの役割をもったリサイクルリーダーの育成や区民による資源回収活動の拡大、リサイクル製品の購入促進を図ります。

3 自然との共生・ふれあい

江戸川区の特長である、水と緑豊かな自然をさらに活かし、ともに生き、ふれあえる心豊かな暮らしと環境を築きます。

その実現に向けて

1 水と緑でネットワークする「いのちのオアシス」づくり

住宅や事業所の屋上や玄関先等を花や緑で飾る「みんなの家に花いっぱい運動（仮称）」などにより、花と緑があふれるまちづくりを進めます。

チョウやトンボなどの身近な生き物が棲息し、誰もが気軽に自然を実感できるような環境づくりを推進します。

花と緑を増やすための段階的目標を設定するなど、水と緑の拠点づくりを進めます。川などの多様な生物の生息拠点や公園などの緑の拠点を親水緑道等でネットワーク化し、自然といのちの尊さを実感できる憩いの場として、守り、育てます。

2 自然とのふれあいの拡大

本区の特長である河川や親水公園を活用した、さまざまな体験型イベントを実施します。「自然体験ボランティア（仮称）」などにより、自然体験活動を充実します。

身近な自然を活かしてサイクリングや散歩などの健康づくりができるように、ベンチや緑陰等の憩える場所の充実を図ります。

河口域の干潟の復元・再生などにより、生物とふれあえる水辺環境を整備します。

区民農園・ふれあい農園の充実、子どもたちが土とふれあえる機会の充実を図ります。区民やボランティア・NPOなどによる、自然を守り自然とふれあう活動を支援します。



4 都市環境問題・有害化学物質

区民の暮らしに影響を及ぼす都市環境問題や有害化学物質について、国や都と協力しながら、区民とともに対応します。

その実現に向けて

1 生活環境の改善と保全

工場・事業所などが自発的に行う環境汚染防止活動を支援します。

低公害車の普及促進や自転車利用環境の整備などにより、自動車環境汚染対策を講じます。自宅などから30分程度の距離については徒歩で移動することにより、環境に配慮しながら健康づくりもできる運動を推進します。近隣騒音などの生活型環境問題の啓発活動を推進し、相談体制の充実を図ります。

2 新たな環境汚染問題への対応

ダイオキシン や環境ホルモン などの有害化学物質対策として、区民への的確な情報提供や焼却炉対策を推進します。

ダイオキシン 塩化プラスチック系のゴミ焼却の際に排出される、毒性が強く、発がん性があり、遺伝子異常を起こすともいわれている物質。
環境ホルモン ホルモンの分泌異常を起こして、生体に悪影響を及ぼすといわれる合成化学物質。

5 地球環境への配慮

電気やガソリンなど、快適で便利な生活をおくるためのエネルギーは、その一方で熱や排気ガスを出すなど地球環境に負荷を与えています。この負荷をできる限り少なくするように、江戸川区独自の取組みを進めます。

その実現に向けて

1 地球環境に配慮した区民生活の展開

エコマネーなどの地域通貨の導入を図ります。「環境の江戸川区」を実現するための具体的な行動指針を策定し、実践を促進します。セミナー開催や情報提供などにより、環境マネジメントシステムの導入を促進します。

区民が地球環境に配慮した生活をするための方法の紹介や支援を行います。

区施設における雨水利用や自然エネルギーの積極活用を進めます。

屋上緑化や壁面緑化などの促進により、ヒートアイランド現象（都市部の気温上昇）の緩和に努めます。

